



サマ・タイム
イタ

未成年が拷問を受け
死刑を宣告された

WRITE
FOR
RIGHTS
AMNESTY
INTERNATIONAL

WRITE A LETTER
CHANGE A LIFE



サマン・ナシーム イラン

サマン・ナシームさんはイランの少数民族クルド人で、政府軍の一種である革命防衛隊の隊員1人が死亡したイラン北西部での銃撃戦後に捕えられた。彼は目隠しをされて逆さ吊りにされ、拷問されたために、犯していない罪を自白したという。彼はまだ17歳だった。

サマンさんの取り扱いは著しく不公正である。裁判所は彼の「自白」を証拠として採用し、強要されたという申し立てを認めたり調査したりすることを拒否した。彼は国営テレビでも自白をさせられた。

イランが未成年の処刑を禁止する国際条約に署名しているという事実にもかかわらず、サマンさんは2013年4月、「神に対する敵意」、「この世での墮落」といった国際法で認められていない「犯罪」で死刑判決を受けた。

しかしながら望みはある。多くの努力によってサマンさんは再審を受けることになった。次は国際社会が死刑判決を撤回させなければならない。

サマンさんが再び死刑判決を受けたり自白を強要されたりしない公正な再審を受けられるように支援してください。



イラン当局に手紙を書いてください

公正で未成年にふさわしい、死刑の適用のない、そして強制的な自白を証拠として採用しない再審をサマンさんが受けられるようイラン当局に要請してください。

Email: info@humanrights-iran.ir

Your Excellency,

I am writing to express my deep concern that Saman Naseem was tortured into confessing to shooting a soldier. He was just 17.

I urge you to ensure that Saman Naseem's retrial is in accordance with fair trial standards, in line with the principles of juvenile justice, and without recourse to the death penalty, and ensure that "confessions" obtained under torture are not used as evidence in court as evidence of guilt.

Sincerely you,

Head of the Judiciary
Ayatollah Sadegh Larijani
c/o Public Relations Office
Number 4, Deadend of 1 Azizi
Above Pasteur Intersection
Vali Asr Street, Tehran
Islamic Republic of Iran **Air Mail**



サマンさんへ連帯の気持ちを示してください

連帯のメッセージ*はサマンさんにとっては安らぎとなり当局に対しては世界が見ていることを示します。アムネスティのイランチームへメッセージを送ってください。イランチームがサマンさんへ届けます。

*アルコール類の絵を送らないでください。宗教的な絵やアムネスティの名前も入れないでください。

私たちはあなたのことを思っています。(クルド語)

تۆ له بیرمانی

Sameen Naseem Solidarity Action
FAO Iran Team
Amnesty International
1 Easton Street
London
WC1X 0DW
United Kingdom **Air Mail**